

第 2 回東大阪市地域公共交通会議

【報告第2号】

AIオンデマンド乗合タクシー社会実験 (mobi) について

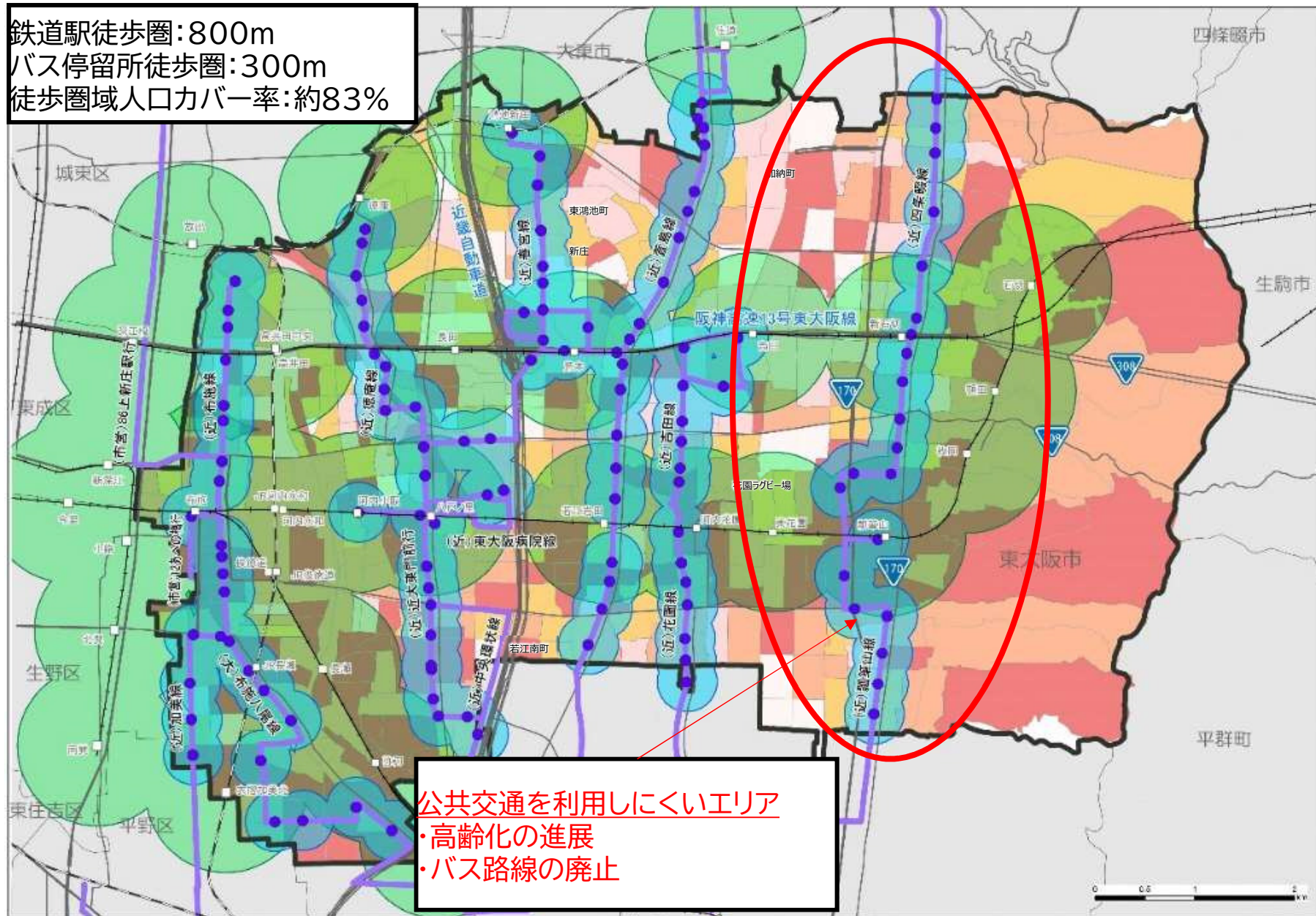
1. AIオンデマンド乗合タクシー社会実験に至る経緯

2. 社会実験の概要

3. 利用状況について

1. AIオンデマンド乗合タクシー社会実験に至る経緯

鉄道駅徒歩圏:800m
バス停留所徒歩圏:300m
徒歩圏域人口カバー率:約83%

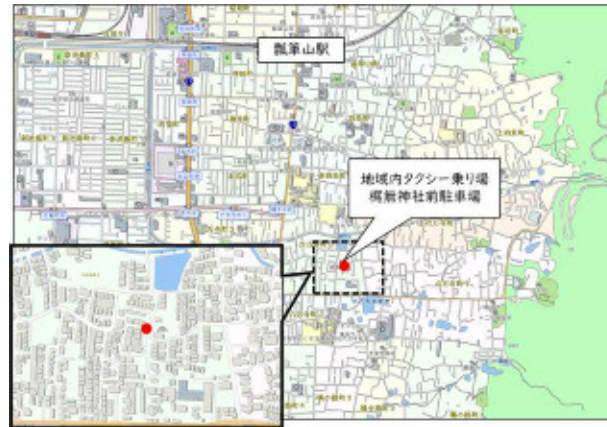
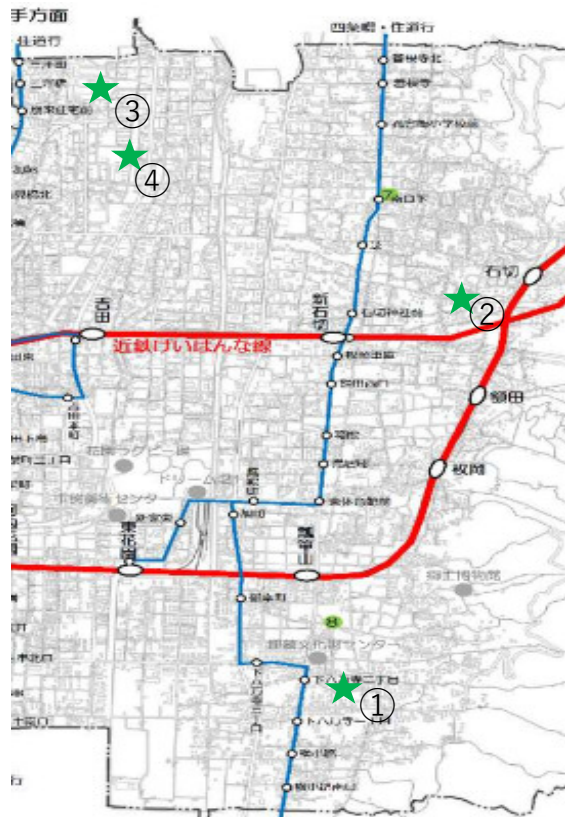


公共交通を利用しにくいエリア
・高齢化の進展
・バス路線の廃止

■社会実験の概要(令和3年度)

自治会名	連合校区	開始日	定時配車		協力事業者	乗り場の場所
			時間	行先		
①桜井自治会	縄手南校区	令和3年12月13日	平日10時・11時	瓢箪山駅	近鉄タクシー(株)	梶無神社前駐車場
②東石切町自治会	石切東校区	令和3年12月13日	平日10時	なし	枚岡交通(株)	東石切会館駐車場
③アメリア自治会	加納校区	令和4年1月11日	平日火・木10時	なし	珊瑚タクシー(株)	マンション敷地内
④府営加納住宅自治会	加納校区	令和4年1月11日	平日月・水10時	なし	梅田タクシー(株)	集会所前

タクシー乗り場位置図



①桜井自治会内タクシー乗り場



②東石切自治会内タクシー乗り場



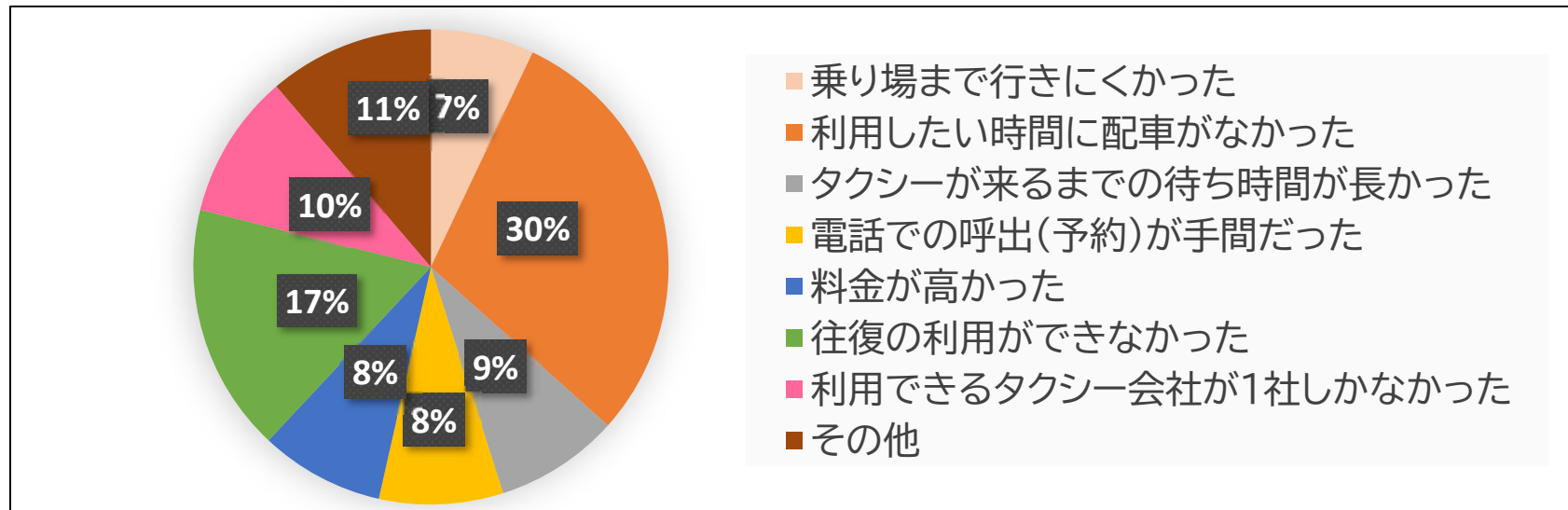
③アメリア自治会内タクシー乗り場



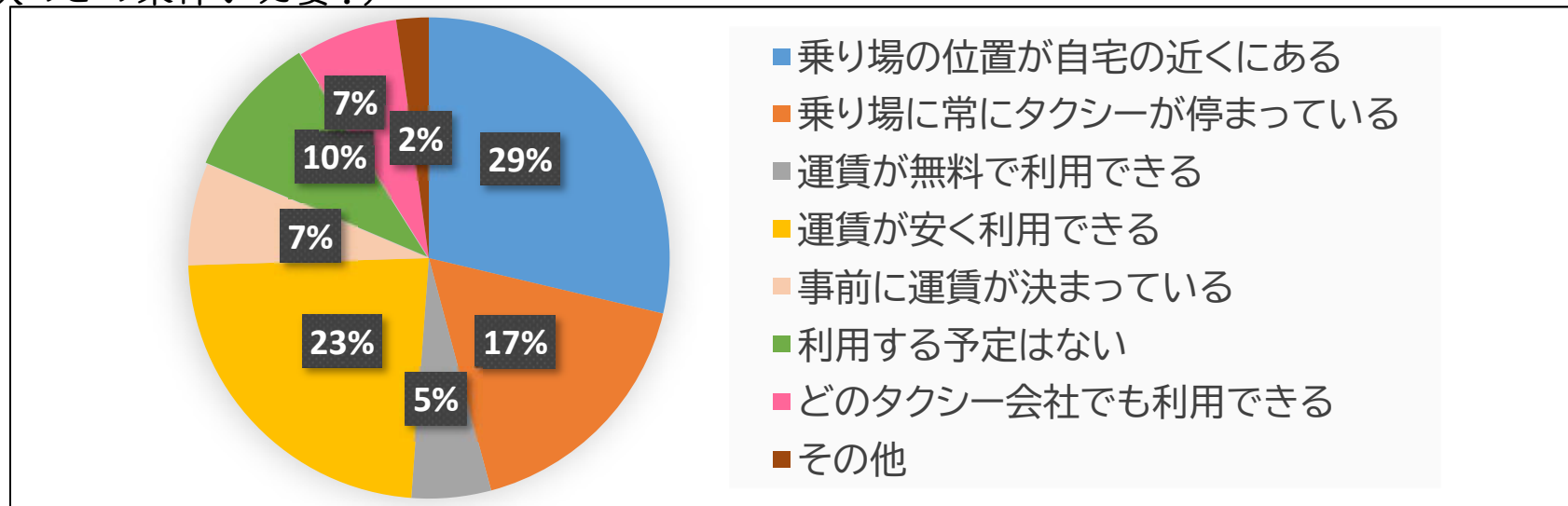
④府営加納住宅自治会内タクシー乗り場

■令和3年度に実施したタクシー乗り場設置のアンケート調査を実施（R4年度）

○タクシー乗り場を利用した方へのアンケート結果（利用に際して、ご不便・ご不満に感じた点は？）



○タクシー乗り場を利用しなかった方へのアンケート結果（あなたが地域内タクシー乗り場を利用するなら、次のどの条件が必要？）



アンケート調査の結果

地域住民の望む地域公共交通は、

「i)いつでも ii) 自宅近くで iii) 安価で iv) 往復で」

利用できるしくみであることを把握。



民間事業者からの提案募集をホームページ上で実施。



提案を受けた事業者の一つであるCommunityMobility株式会社の持つAIオンデマンドシステムを搭載した「mobi」を道路運送法21条に基づき運行事業者が実施。



- ・市民の移動利便性の向上につながるか。
 - ・既存事業者への影響があるか。
 - ・持続可能な交通手段となるか。
- 上記について検証。

2. 社会実験の概要

■ 運行開始までの経過

令和5年6月8日

梅田タクシー株式会社、Community Mobility株式会社および市の3者で「AIオンデマンド交通事業に関する連携協定書」締結

○ 連携協定書における3者の役割分担

【梅田タクシー株式会社】

事業の車両運行に必要な乗務員および車両を確保し、事業期間中の安全で安心な運行を実施すること。

【Community Mobility株式会社】

・事業の実施に必要なソフトウェアおよびプラットフォームを確保し、東大阪市および梅田タクシー株式会社に対して事業の企画、提案を行う。

・地域住民および交通事業者へ事業の周知に努めるとともに、事業に対する意見を聴取すること。

【東大阪市】

梅田タクシー株式会社、Community Mobility株式会社並びに地域住民および交通事業者との連絡および調整を行う。

令和5年7月31日

道路運送法第21条許可取得

令和5年8月14日

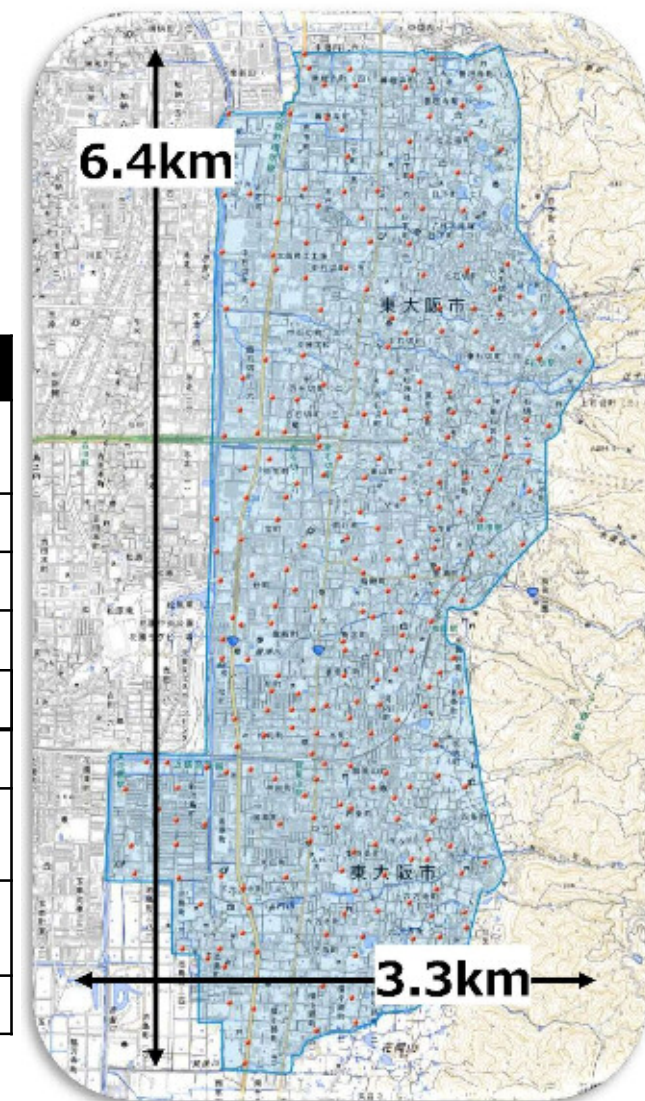
社会実験開始

■ 社会実験の概要

高齢化の進展およびバス路線の廃止により移動に困難を抱える高齢者が急増しており、かつ、急な傾斜や狭隘な道路が広がる山麓部でAIオンデマンド乗合タクシーの社会実験を実施。

項目		内容
社会実験の目的		地域の移動利便性の向上とともに、既存交通事業者の運行に影響が少なく、便利で持続可能な公共交通システムの構築を目指す。
実験期間		2023/8/14～2024/7/31(道路運送法21条)
運行事業者		梅田タクシー株式会社
システム事業者		Community Mobility株式会社
営業区域		東大阪市、東部エリア
予約	手段	スマートフォンアプリ、電話
	受付時間	・スマートフォンアプリ：全日 7時～22時 ・電話：全日 10時～19時
運行様態／車両		設定した区域内にアプリ上で乗降場所を設定し、運行ルートは定めず自由経路で運行する方式／ワンボックス車両2台
運行時間		7時～22時

■ 社会実験の区域



人口 (エリア内)
約103,000人

世帯数 (エリア内)
約44,000世帯

●公共交通機関の利用については、受益者(=市民)負担を基本とする。

■運賃/支払

・運賃設定表

運賃及び料金の種類			運賃及び料金の額
普通運賃	片道	大人	300円
		小児	150円
		幼児	同伴者1名につき2名まで無料 3人目から大人普通旅客運賃の半額
運賃の割引 (営業割引)	乗り放題パス		別表、乗り放題パス旅客運賃表参照
	回数券		別表、回数券旅客運賃表参照

別表：乗り放題パス旅客運賃表

期間	大人・小児	家族会員(12歳以下)
30日	6,000円 (※1)	1,000円

別表：回数券旅客運賃表

回数	大人・小児
8回	2,100円 (※2)
5回	1,400円

→ (※1)社会実験とは別で実施する利用促進事業により5,000円

→ (※2)社会実験とは別で実施する利用促進事業により1,800円

3.利用状況について

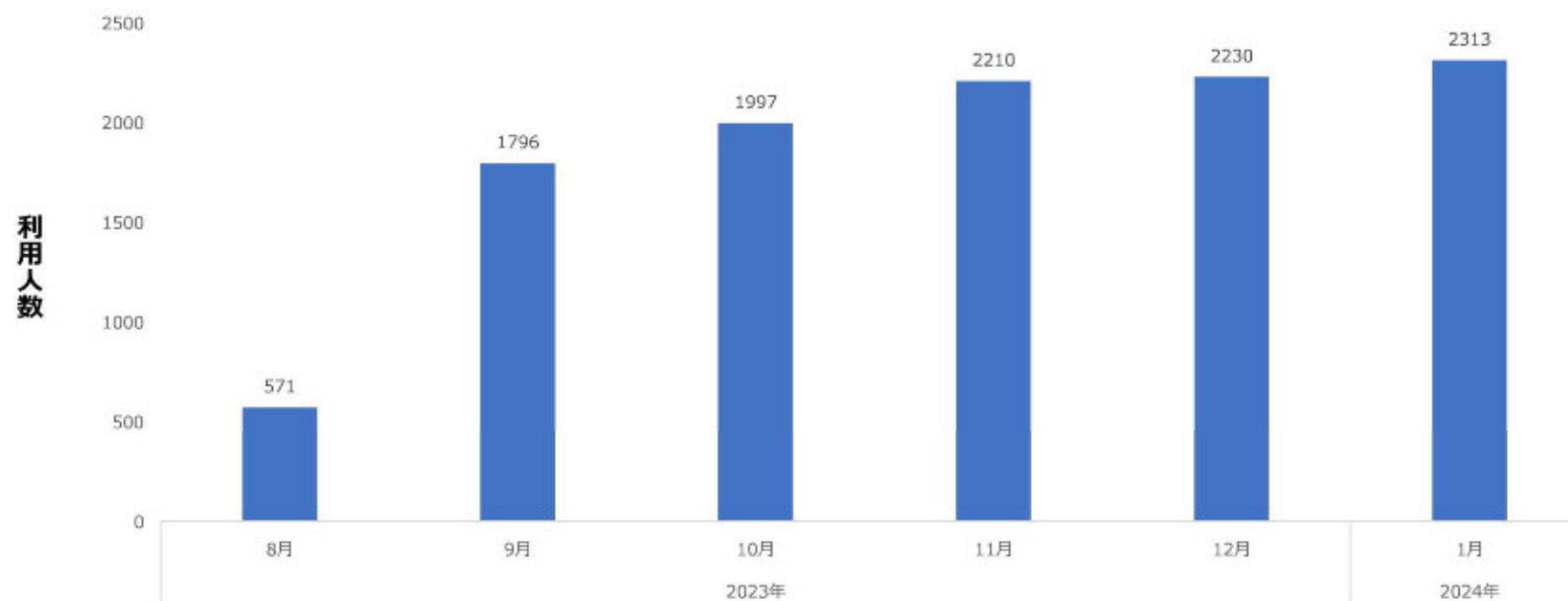
実証実験の進捗共有



<運行実績：利用人数>

・集計期間：2023/8/14~2024/1/31

■ サービス開始以降、月間当たりの利用人数は緩やかに増加している



2

○社会実験開始後(171日間)累計で11,117人が利用。

実証実験の進捗共有



<運行実績：休日/平日の1日あたり利用人数>

・集計期間：2023/8/14~2024/1/31

■ 直近では平日と休日の1日あたりの利用人数に大きな差はない



3

○乗合率は直近で約25%。(参考：大阪市北区約50%、福島区約40%)

実証実験の進捗共有

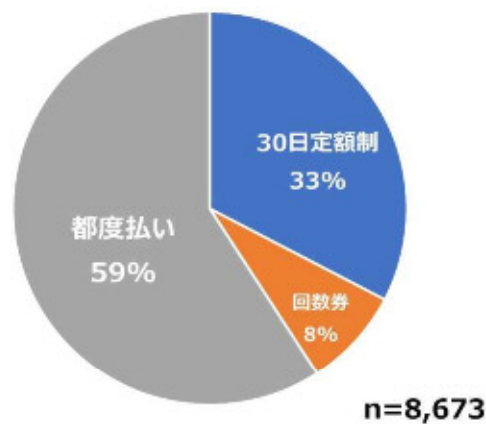


<運行実績：利用種別割合/利用年齢割合>

・集計期間：2023/8/14~2024/1/31

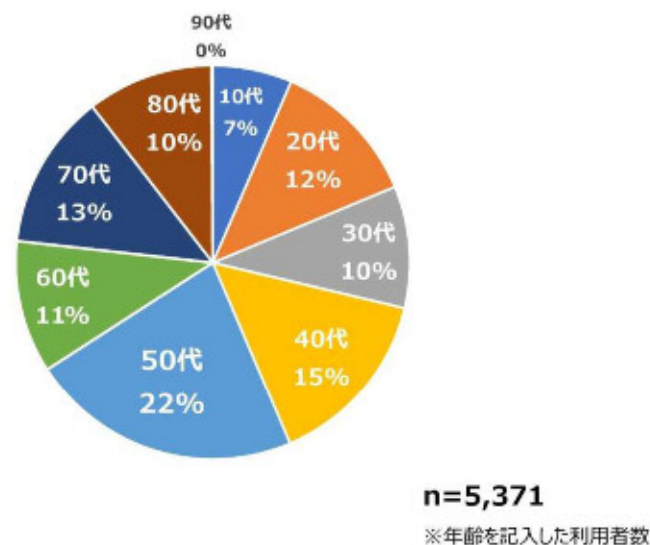
- 全体の半数以上が都度払いで利用されている状況。
- 利用年齢割合は20代~80代まで幅広い年代に利用されている。

利用プラン割合



※30日間定額制：乗り放題バス 5,000円/月
 ※都度払い：普通運賃 300円/大人,150円/小児
 ※利用人数：(30日定額制) 3,500人
 (回数券) 862人
 (都度払い) 6,755人

利用年齢割合



4

- 都度払いプランが過半数となっている。(他地域では30日定額プランの割合が高い。)
- 他地域と比べると60代以上の利用割合が高くなっている傾向。

社会実験に対する事業者へのヒアリング

○持続可能性について

CommunityMobility株式会社より聞き取りを行ったところ、需要に対する供給の確保および採算性の確保の面で課題あり。

○他の交通事業者への影響について

東部地域で主に運行している交通事業者に聞き取りを行ったところ、現時点では社会実験前後で大きな影響はない。